

研究情報公開資料(オプアウト用)

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR26001	
1	研究課題名	日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録
2	研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 ウイメンズセンター婦人科 部長 羽田 智則 研究分担者 ウイメンズセンター婦人科 副部長 渡辺 理子 ウイメンズセンター婦人科 医師 都築 陽欧子 ウイメンズセンター婦人科 医師 大石 博子
3	研究期間 調査期間	研究期間 開始:院長許可後 ～ 終了:2026年12月31日 情報等調査期間 開始:2020年1月1日 ～ 終了:2025年12月31日
4	研究の背景・目的 ・意義・方法等	【目的・意義】当院は日本産科婦人科内視鏡学会 認定研修施設であり、より多くの患者様に低侵襲な手術を安全に行うための情報を提供し、治療法の選択肢をひろげられるよう日々努めております。内視鏡下手術症例における手術・治療情報、合併症を日本産科婦人科内視鏡学会に登録しデータベースを作成することで、日本における産婦人科内視鏡下手術の現状を把握し、医療の質と安全性の向上に役立てることが今回の研究の目的です。 【方法】当院で内視鏡下手術を行った方の患者情報、手術内容、合併症を参加施設共通の入力システムを用いてコンピューター上に入力し、匿名化加工を行ったうえで日本産科婦人科内視鏡学会事務局に提出します。データは電子的に提出され、過程の通信も暗号化され、その管理と解析は学会事務局、調査普及委員会にて行います。
5	研究の対象 となる方	2020年1月1日から2025年12月31日までの期間に当科で内視鏡下手術行った方
6	試料・情報等の 利用目的、利用方法	当院で内視鏡下手術を行った方の患者情報、手術内容、合併症を参加施設共通の入力システムを用いてコンピューター上に入力し、匿名化加工を行ったうえで日本産科婦人科内視鏡学会事務局に提出します。データは電子的に提出され、過程の通信も暗号化され、その管理と解析は学会事務局、調査普及委員会にて行います。
7	研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)	患者様から発生する試料はありません。電子カルテの記録より病名、年齢、術式、手術時間、術中出血量、合併症などの情報を取得します。氏名、生年月日、イニシャル、住所など個人を特定する情報は含まれません。
8	試料・情報を利用 する者の範囲	上記2と同じ範囲の者 および 日本産科婦人科内視鏡学会調査普及員会
9	試料・情報の 管理責任者	上記2に示した責任者 および 日本産科婦人科内視鏡学会調査普及員会
10	計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります

11	その他の開示すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12	お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人(あるいは代理人)が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 四谷メディカルキューブ ウイメンズセンター婦人科 部長 羽田 智則 〒102-0084 東京都千代田区二番町 7-7 電話 03-3261-0401 FAX 03-3261-0417

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。